

庄野地区まちづくり計画

庄野地区住民が、連携・協力し、社会の変化に対応したまちづくり諸事業に取り組むことにより、愛着と誇りを持てる、災害に強い住みよい庄野地区にする。

庄野地区の旗 意匠「桃太郎」



「旗の意味」

かつては、鈴鹿川の河畔に広い桃林があった。花の季節には近郷近在からの花見客で賑わったとか、これにちなんで、新しく発展する庄野を、若々しい桃太郎の姿であらわした。

旗の色は「朱」
若々しい発展の情熱をあらわす
「朱」を選んだ。

庄野

2020年3月
庄野地区まちづくり協議会

目次

1. 地域づくりの基本目標……2
2. 庄野地区の姿
地区のなりたちと人口……3
町別人口及び世帯数……4
男女別年齢別平均年齢……5
歴史と伝統・住民の親睦 6・7
3. 住民の意識……8
4. 地域の宝物と課題……9
5. 分野別方針と
主な取り組み……10・11

国道一号線

庄野地区
市民センター

庄野橋

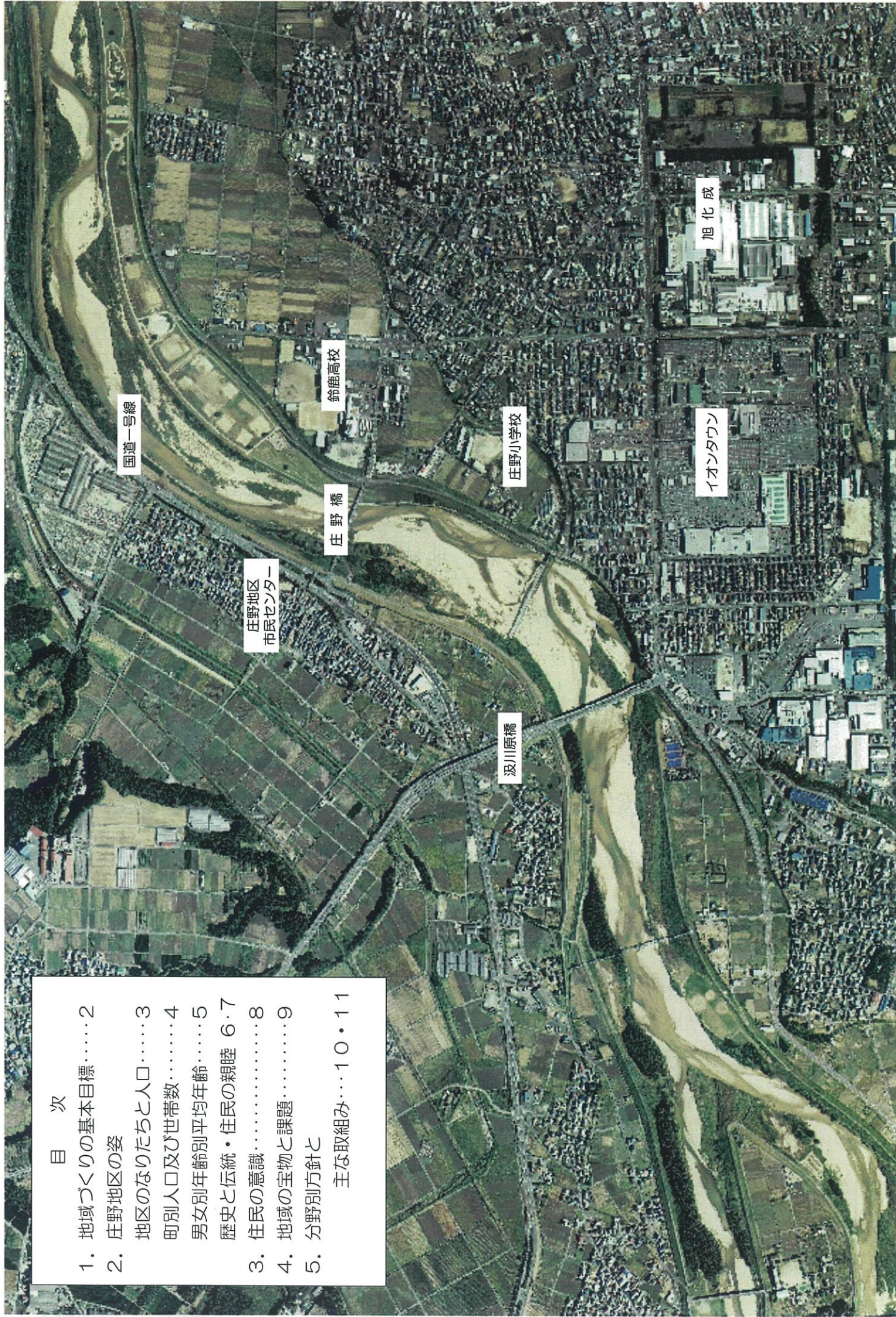
錦鹿高校

汲川原橋

庄野小学校

イオンタウン

旭化成



はじめに

令和という新しい時代に、庄野地区住民一人ひとりが夢や希望をもって安心して暮らせる地域を推し進めるため、庄野地区まちづくり協議会が活動しております。

より良い庄野地区にしていくために、一昨年 12 月にアンケート調査を実施させていただきました。

そのアンケート結果を基に、まちづくり協議会役員・委員の皆様が一緒になって庄野地区に住む住民が自ら力を合わせ、安心して暮らせる庄野地区を実現するため、地域計画を策定いたしました。

この地域計画は 2020 年度から 2023 年度の 4 年間の計画を策定しております。

夢と希望を持ち安心して暮らせる地域を実現するため、皆様一人ひとりが地域社会を支え合い、新しい時代における「まちづくり」を推し進めるためにご支援ご協力をお願い申し上げます。

最後に地域計画の策定にご指導をいただきました市地域協働課・地元市職員・市民センター職員の皆様に対して感謝申し上げます。

令和 2 年 3 月

庄野地区まちづくり協議会 会長 須藤 善信

1. 地域づくりの基本目標

庄野地区住民が、連携・協力し、社会の変化に対応したまちづくり諸事業に取り組むことにより、愛着と誇りを持てる、災害に強い住みよい庄野地区にする。

各部の目標

◇総務広報部・イベント部◇

子どもから高齢者まで、みんなが自分たちも楽しめるイベントがあるまち
～SNSで若者が繋がり高齢者へ伝え、

地域全体が繋がるまちをめざして～

※SNSとはソーシャル・ネットワーキング・サービスの略称で、ネットワーク作りのために使用できるオンライン上のサービスのこと。

◇防災安全部◇

隣近所で助け合う声掛けできる安心なまち

◇青少年育成部・体育部◇

子どもから高齢者まで安心・安全・健康で過ごせるまち

◇文化部◇

水に恵まれホタルが飛び交い、歴史と伝統を継承・発展させるまち

◇福祉部◇

あいさつして支えあう！「はい！よろこんで！」あいさつ、サロン、子ども～高齢者の見守り、交通手段、助け合い（ボランティア精神）、庄野の自然も大切に

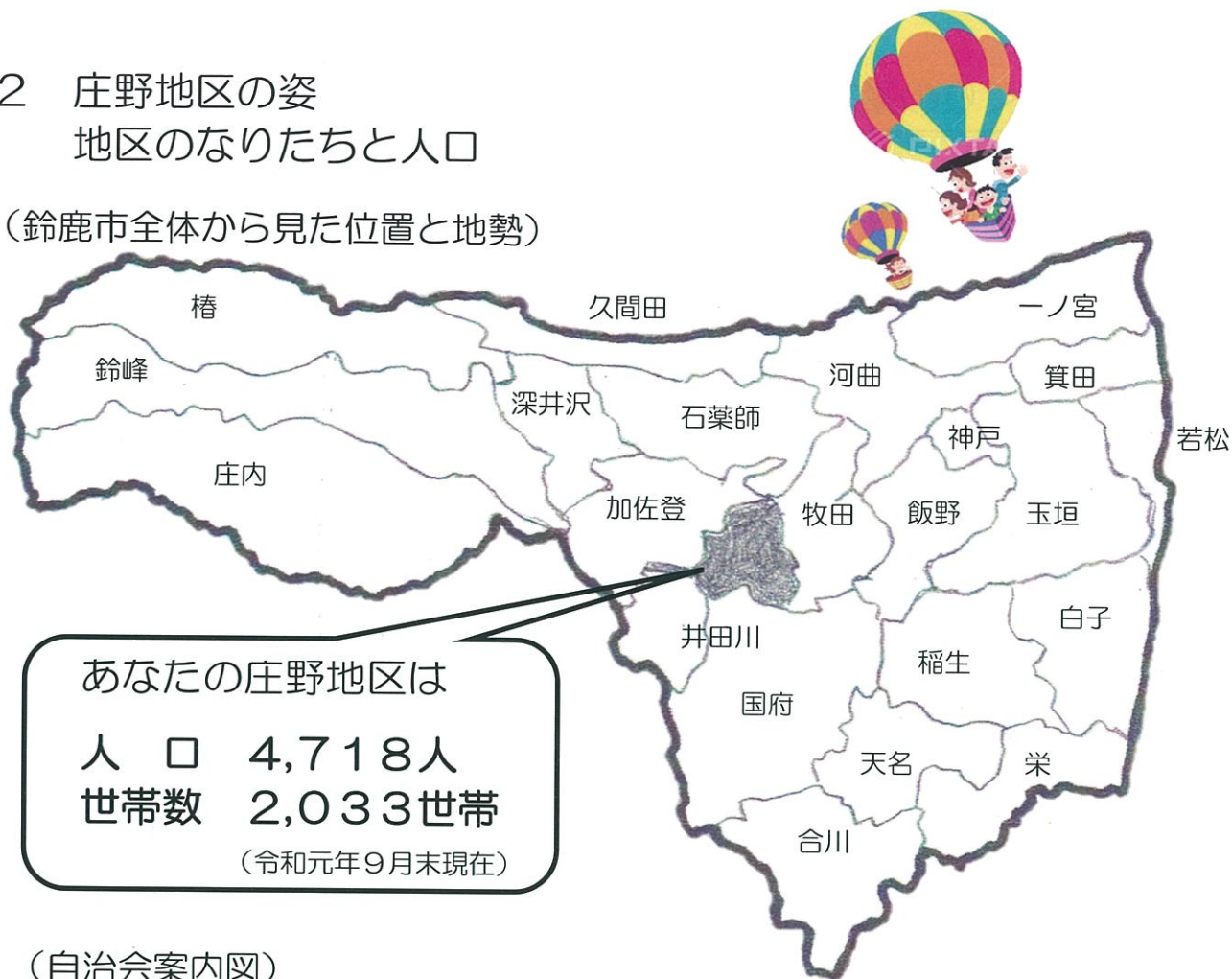
◇農業部◇

生き生きと農業ができ、農業特産品を作れるまち



2 庄野地区の姿 地区のなりたちと人口

(鈴鹿市全体から見た位置と地勢)



(自治会案内図)

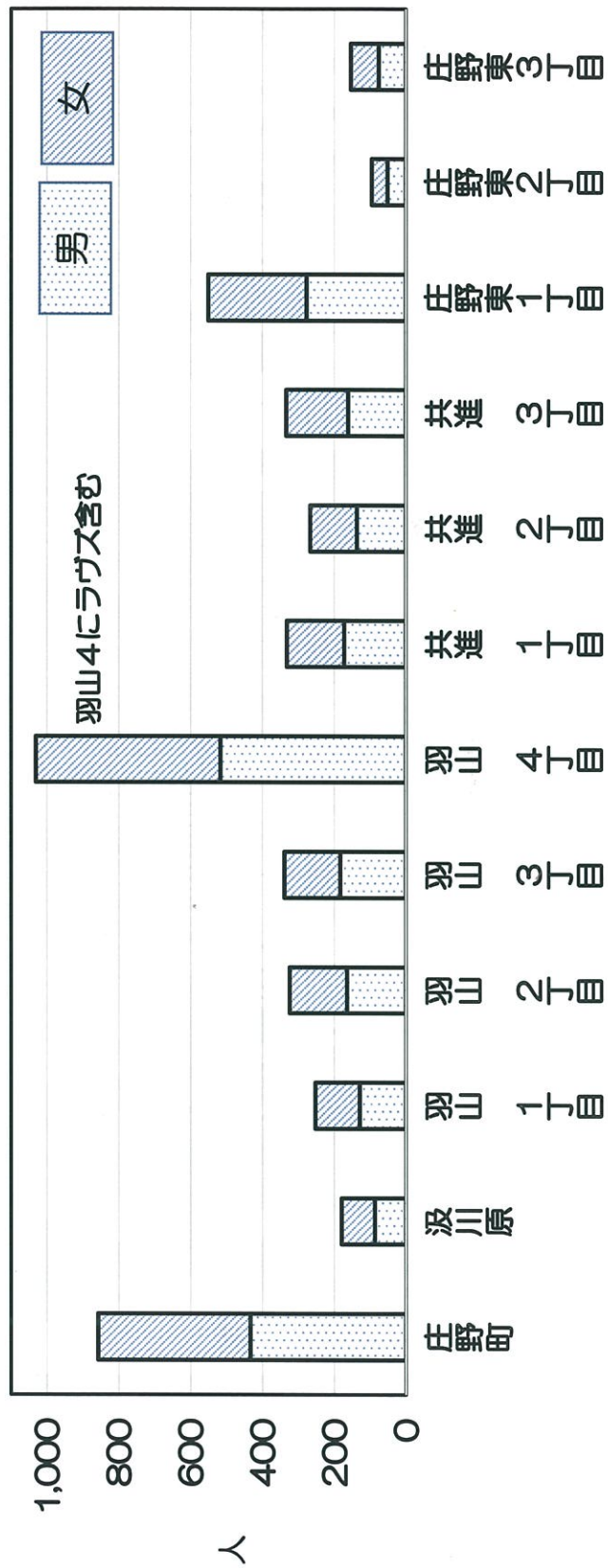


令和元年9月末現在 庄野地区・町別人口及び世帯数

(市のホームページより抜粋)

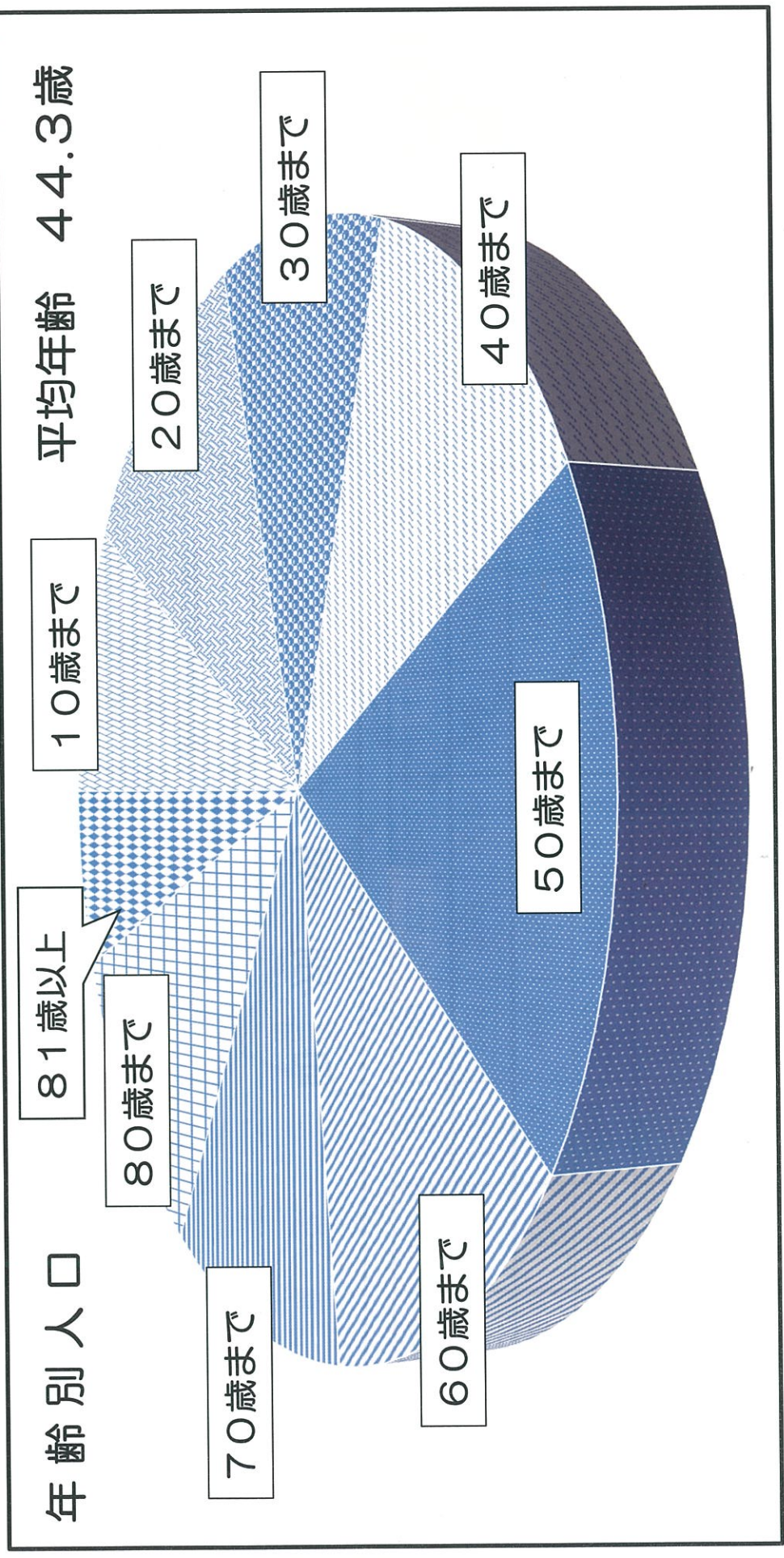
| | 庄野町 | 汲川原 | 羽山 1丁目 | 羽山 2丁目 | 羽山 3丁目 | 羽山 4丁目 | 共進 1丁目 | 共進 2丁目 | 共進 3丁目 | 庄野東 1丁目 | 庄野東 2丁目 | 庄野東 3丁目 | 合計 |
|-----|-----|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|---------|--------------|
| 男 | 434 | 87 | 129 | 165 | 183 | 517 | 172 | 137 | 161 | 277 | 51 | 76 | 2,389 |
| 女 | 423 | 93 | 124 | 160 | 156 | 514 | 160 | 130 | 173 | 274 | 44 | 78 | 2,329 |
| 人口 | 857 | 180 | 253 | 325 | 339 | 1,031 | 332 | 267 | 334 | 551 | 95 | 154 | 4,718 |
| 世帯数 | 375 | 70 | 123 | 149 | 177 | 382 | 164 | 123 | 125 | 244 | 34 | 67 | 2,033 |

町別男女別人口

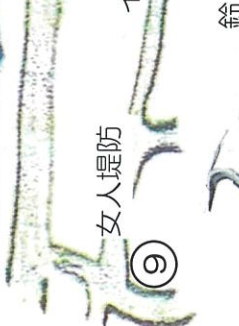
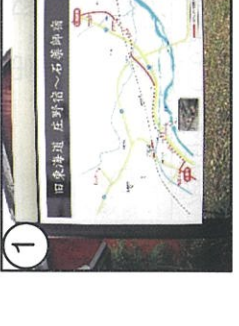
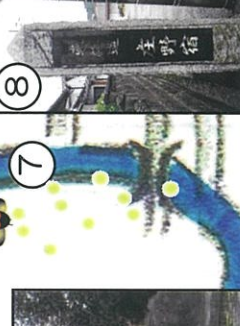
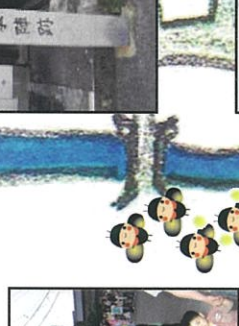
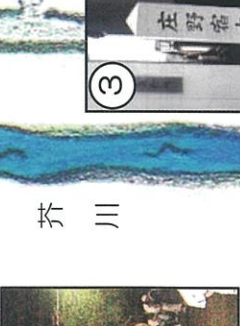
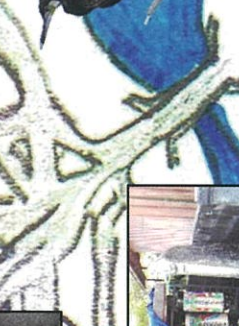
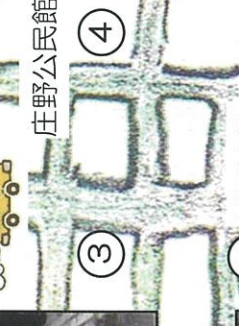
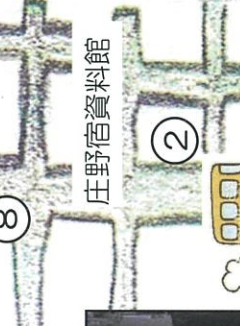
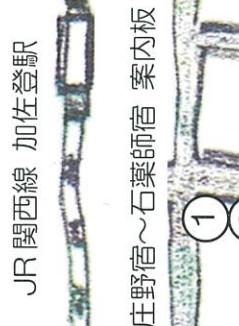
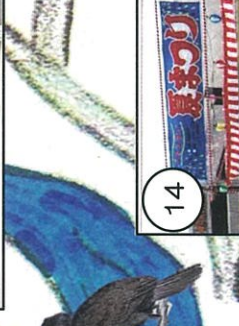
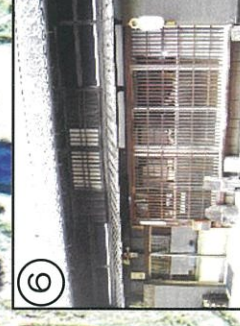
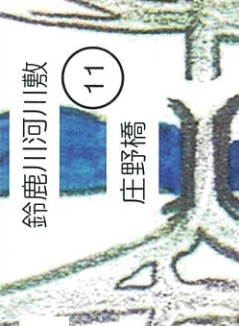
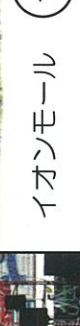
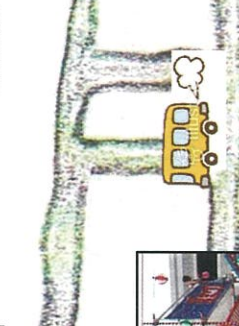
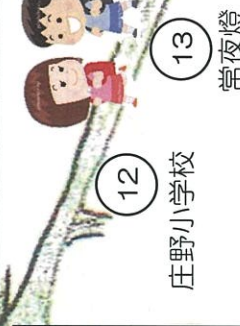
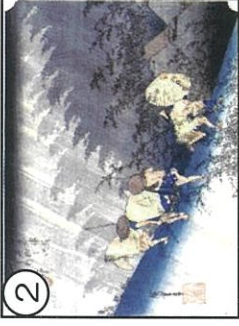
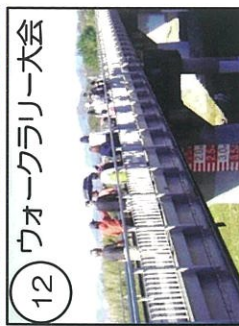
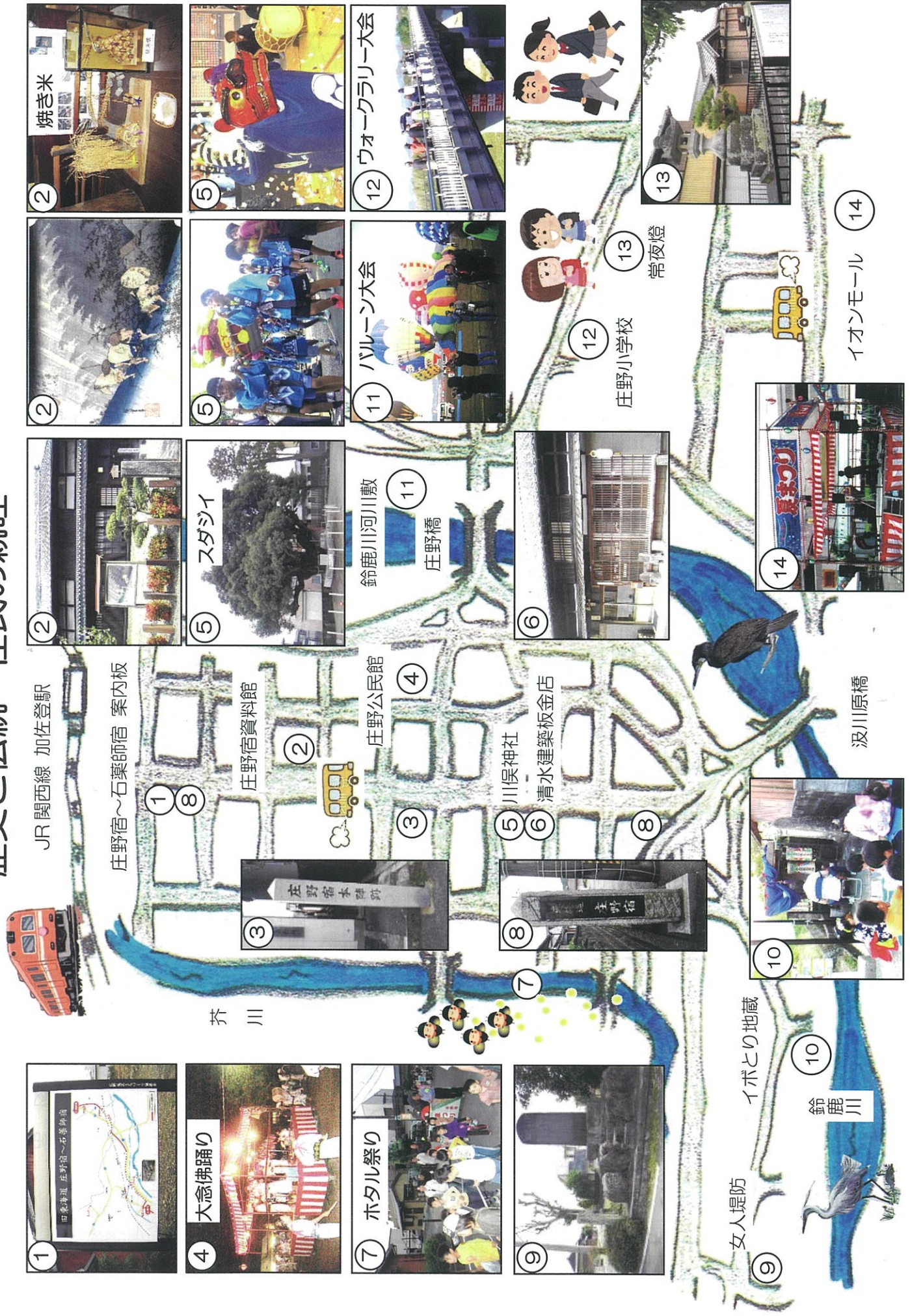


令和元年9月末現在 男女別・年齢別・平均年齢

| 年齢 | 0～10 | 11～20 | 21～30 | 31～40 | 41～50 | 51～60 | 61～70 | 71～80 | 81歳以上 | 合計 |
|----|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 男 | 202 | 265 | 250 | 314 | 419 | 333 | 255 | 242 | 109 | 2,389 |
| 女 | 213 | 285 | 209 | 244 | 422 | 279 | 251 | 261 | 165 | 2,329 |
| 人口 | 415 | 550 | 459 | 558 | 841 | 612 | 506 | 503 | 274 | 4,718 |



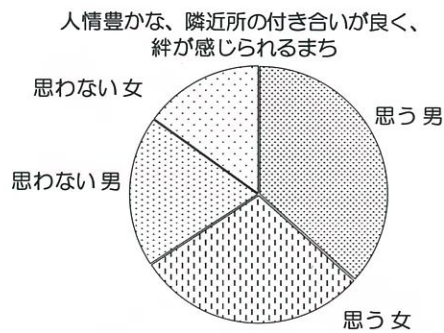
歴史と伝統・住民の親睦



歴史と伝統・住民の親睦 説明

| 番号 | 名称 | 内容 |
|----|-------------------------------------|--|
| ① | 庄野宿～石薬師宿 案内板 | 庄野宿の江戸方の入口に旧道の位置を示した案内板（高さ220cm×横160cm）が建っています。年間4千人以上の観光客が訪れる資料館の玄関先には、江戸時代、浮世絵師の歌川広重の最高傑作で、庄野付近を舞台にした白雨の看板が建っています。館内には、高札とあって、江戸時代に幕府の決め事を書かれた文字が、今日になっても墨の成分の二カワのおかげで浮き出て読める板や、名物の焼き米（江戸時代の保存食・携行食）の写真や道具などが展示されています。 |
| ③ | 庄野宿 本陣跡の石標 | 本陣とは、東海道往来の大名や幕府等の役人が宿泊・休憩する施設（畳200畳分の広さ）の事です。そして、南隣に本陣だけでは収容できない時用の脇本陣（畳150畳分の広さ）がありました。 |
| ④ | 大念佛踊り | 毎年8月15日に庄野公園で盛大に行なわれている。この日に新仏の供養を、4つのお寺で順番に行っている。また、小学3年生（庄野の町）4年生（ホタル）の絵も飾られ、それも楽しみの一つであります。 |
| ⑤ | 川俣神社にあるスダジイ 秋祭り 子供みこし 秋祭り 獅子舞 | スダジイの木は、県の天然記念物に指定されている。樹齢数百年を超え、幹回りは6m30cmの巨木である。子供みこしは毎年10月の秋祭りの中日に自治会毎に、小学生がかついで町内を練り歩き、秋祭りの三日間は、獅子舞が早朝から庄野地区のアチコチを練り歩き、とても賑わっています。 |
| ⑥ | 清水 建築板金店 | 2018年 庄野町の清水朔生様宅が、鈴鹿市の地域景観資産に登録されました。 |
| ⑦ | 源氏ポタル生息地 | 毎年5月に源氏ポタル祭りをしています。ポタルの会の方々が、源氏ポタルを増やす活動をしています。そして、小学校でのポタル学習を通して関心を高め、次世代につないでいます。 |
| ⑧ | 庄野宿を示す石標 | 東海道宿伝馬制度が制定されて400周年に当たる平成12年に、東海道400年祭の記念行事として庄野宿の江戸方の入口と京方入口に建てました。旧庄野小学校の門柱を再利用しています。 |
| ⑨ | 女人堤防 | 江戸時代、水書で汲川原町はとも困っていました。しかし堤防を築く許可が神戸藩から出なかったので1829年 打ち首覚悟でお菊さんを先頭とした女性たちが、6年がかりで堤防を築きました。 |
| ⑩ | イボとり地蔵 | イボと眼病に効くと伝えられ、汲川原町では8月に地藏盆があり、たくさんの人で盛り上がっています。 |
| ⑪ | 河川敷でのバルーン大会 | 毎年大勢の人が寄って来て、色んなバルーンがたくさん空に上がっていくのは最高に楽しい光景です。 |
| ⑫ | ウォークラリー大会 | 2016年まで、小学校のグラウンドで色んな催し物や抽選会やバザーをしていただけふれあい広場も20回目終了し、ふれあいウォークラリーに変更して親睦を深めています。 |
| ⑬ | 常夜燈 | 江戸時代東海道の宿場に設置した時、川西の方が中心となったので、「里」「古庄野」と言われるようになった。その名残りとして常夜燈が庄野東の集会所前にあります。 |
| ⑭ | イオン夏祭り | 毎年イオンモールの屋上で色んな出し物があり、大抽選会は大いに盛り上がっています。 |

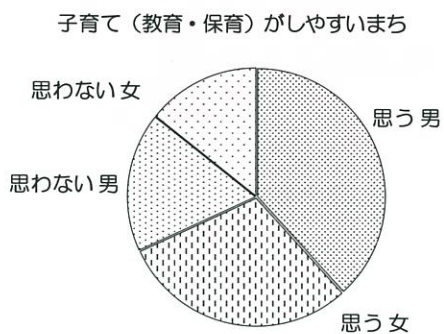
3 住民の意識（アンケート結果より）



質問内容 人情豊かな、隣近所との付き合いが良く、絆が感じられるまち

結果

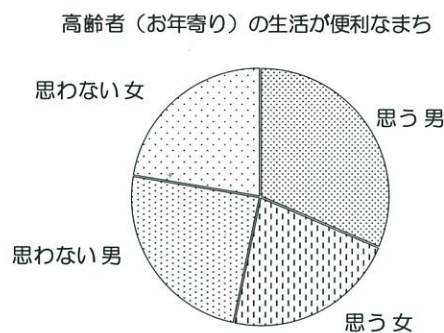
ある程度人情があり、隣近所の付き合いが良く、絆が感じられると思ってみえる方は66%でした。



質問内容 子育て（教育・保育）がしやすいまち

結果

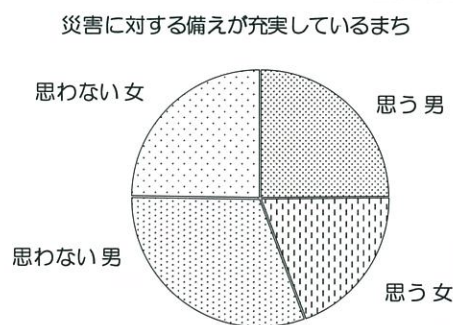
地域活動が活発で子育てがしやすいと思ってみえる方は71%でした。見守り隊、パトロール隊など民生委員、ボランティア、地域の方の協力の活発さが感じられる。



質問内容 高齢者の生活が便利なまち

結果

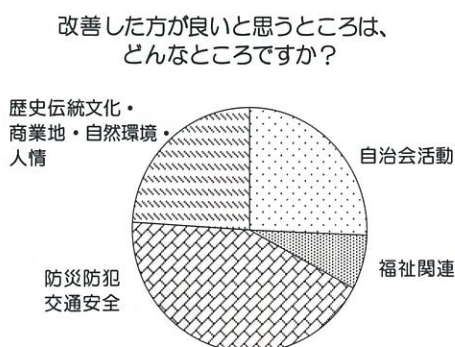
便利と感じてみえるのは53%で思わない方も47%でした。交通の便も悪くなく、暮らしには便利であると感じられますが、道路渋滞も多く不便さも感じられる。



質問内容 災害に対する備えが充実しているまち

結果

災害に対する備えに対し、充実していると答えた方（44%）より、不安を感じている方が上回りました。災害に対する備えが弱いように感じられる。



質問内容 改善した方が良いと思うところは、どんなところですか？

結果

防災、防犯、交通安全の面を改善したいと考えてみえる方が最も多く43%を占めました。まちづくりの事業で自助共助を積極的に進める必要があると感じられる。

4 地域の宝物と課題

わがまちの宝物

- ◇歴史と伝統文化
- ◇元気な高齢者と若者
- ◇サロン活動
- ◇豊かな自然
- ◇地域の環境活動
- ◇子どもと高齢者の見守り
- ◇利便性



わがまちの課題

- ◆災害への備え
- ◆少子高齢化
- ◆人付き合いの薄さ
- ◆人材不足
- ◆安全安心
- ◆モラルマナー
- ◆交通量の多さ
- ◆まちづくり協議会のパソコンネット化



5 分野別方針と主な取り組み

| | |
|--|--|
| 今ある伝統文化やイベントを守りながら、若者の地域活動への参加者増加を目指します。 | |
| 分野 | 総務広報部・イベント部 |
| 内容 | 庄野の大切な伝統文化やイベントを継承していくには、若者の参画が必須です。参加者を獲得するために様々な周知方法を検討し、SNS等も活用しながら地域全体で繋がれる仕組みを目指します。そして、その仕組みを災害時の対応に活用できるように検討をしていきます。 |

| | |
|---------------------------|--|
| 《自助》《共助》の力で災害に強いまちを目指します。 | |
| 分野 | 防災安全部 |
| 内容 | 《自分の命は自分で守る》意識を地区全体に広げます。そして、毎年実施している防災訓練を活かしながら、子どもたちの防災意識を高めつつ、地域全体の『助け合い』の精神を高めていきます。また、総務広報部・イベント部と連携して安全な避難場所や危険箇所等を地域全体で情報共有できる仕組みを検討していきます。 |

| | |
|-------------------------|--|
| 歴史や伝統文化を地域全体で大切にしていきます。 | |
| 分野 | 文化部 |
| 内容 | 獅子舞と大念佛踊りを大切に継承していきます。また、庄野の資源である東海道や庄野宿の研究も行っていきます。 |

伝統や文化を活かして子どもたちを地域で育てていきます。

| | |
|----|---|
| 分野 | 青少年育成部・体育部 |
| 内容 | 今ある地域の行事の連携を強化して、子どもたちがより庄野に愛着を持って成長できるように取組を検討していきます。そのためにも、ふれあいウォークラリーを継続、発展させていきます。 また、登下校時の見守りの輪を広げたり、子どもを守る家の実態を把握するなどにより、地域全体で子どもを見守る体制を作っていきます。 |

地域にささえあいの輪を広げます。

| | |
|----|---|
| 分野 | 福祉部 |
| 内容 | 今ある事業を活かしながら、高齢者や子育て中の親が孤独感を感じないように取組を行っていきます。そして、地域全体に《ささえあい》《お互い様》の輪を広げ、災害時にもこの輪を活かした取組ができるように検討していきます。 |

豊かな自然環境を維持していきます。

| | |
|----|---|
| 分野 | 農業部 |
| 内容 | 水に向き合う歴史と田園景観を活かしていくため、子どもたちの農業体験を増やすなど、生き生きと農業ができる環境づくりに努めます。 また、ホタルが飛びかう水辺環境を守るため、ホタルの会を中心に、ホタルへの興味、関心を高める活動を支援していきます。 |

以上、私たちの愛する町、庄野地区が益々発展していきますように、皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

